

1984 年

和漢診療部

Department of Japanese Oriental Medicine

助教授	寺澤捷年	Katsutoshi Terasawa
助手	土佐寛順	Hiroyori Tosa
助手	檜山幸孝	Yukitaka Hiyama

◆ 原 著

- 1) ☆寺澤捷年, 松田治己, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀨忠道, 鳥居塚和生, 本間精一: 自家製・桂枝茯苓丸の臨床効果に関する研究. 日本東洋医学雑誌, 35: 55-60, 1984.
- 2) ☆鳥居塚和生, 本間精一, 中川輝昭, 木村昌行, 上野雅晴, 堀越 勇, 寺澤捷年: 桃核承気湯エキス顆粒剤と煎剤との比較. 病院薬学, 10: 29-34, 1984.
- 3) ☆田中三千雄, 若林泰文, 坂東 毅, 七沢 洋, 本間保, 稲土修嗣, 野尻裕之, 渋谷隆, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木博, 加藤弘己, 上佐寛順, 龍村俊樹, 麓 耕平: 内視鏡像の客観的表示に関する研究 (第一報). 色調の客観的表示を目的とした装置の開発とその性能について. Gastroenterological Endoscopy, 26: 514-523, 1984.
- 4) ☆足立伊左雄, 安田晶子, 松原利行, 上野雅晴, 寺澤捷年, 堀越 勇: Macrophage procoagulant activity に及ぼす漢方方剤煎液の影響 (第一報). 薬学雑誌, 104: 959-965, 1984.
- 5) ☆渡辺裕司, 萩原昌樹, 東田道久, 檜山幸孝, 寺澤捷年, 渡辺和生: 桂アルデヒドの中枢作用. 薬学雑誌, 104: 1095-1100, 1984.
- 6) ☆加野軒作, 安田晶子, 金本郁男, 足立伊左雄, 上野雅晴, 堀越 勇, 寺澤捷年: 桂枝加朮附湯, 桂枝二越脾一湯加附子, 桂枝芍薬知母湯の抗炎症作用. 和漢医薬学会誌, 1: 249-253, 1984.
- 7) ☆三瀨忠道, 寺澤捷年, 横沢隆子, 大浦彦吉: 大黄並びに大黄含有漢方方剤による慢性腎不全の治療に関する研究 (第一報). 和漢医薬学雑誌, 1: 266-278, 1984.
- 8) 三瀨忠道, 井沢敬子, 横沢隆子, 大浦彦吉, 山本昌弘, 川島祐次: 薬用人参サポニン ginsenoside のコレステロール代謝改善作用について. 和漢医薬学会誌, 1: 15-21, 1984.
- 9) 伊藤 隆, 鈴木良一, 浅田 学, 木村邦夫: 肝内動内脈瘦と消長する門脈四栓を合併した門脈圧亢進症の一例. 臨床放射線, 29: 1415-1418, 1984.

◆ 総 説

- 1) ☆今田屋章: 医原病と東洋医学. からだの科学, 116: 83-90, 1984.
- 2) ☆寺澤捷年: 気管支喘息. 私の薬物療法. 漢方薬. 治療, 66: 885-890, 1984.
- 3) 寺澤捷年: 漢方薬による疼痛の治療. 総合臨床, 33: 1033-1034, 1984.
- 4) 山田 均, 伊藤達夫, 辻 陽雄, 玉置哲也, 平野典和, 西島宗孝, 寺澤捷年: 頸椎症性変化を伴う脳脊髄疾患の臨床的検討. 整形外科, 35: 1513-1512, 1984.

1984 年

◆ 学会報告

- 1) Terasawa K.: (Symposium) The role of traditional Chinese medicine in the contemporary health care in Japan. XVIIth International Congress of Internal Medicine, 1984, 10, Kyoto.
- 2) Terasawa K.: On a concept of “blood stasis syndrome” in Chinese medicine. The 1st Congress of the Asian Chapter of the International College of Psychosomatic Medicine, 1984, 5, Tokyo.
- 3) 寺澤捷年：(特別講演) めまい・平衡障害と和漢薬. 第 43 回日本平衡神経科学会総会, 1984, 9, 富山.
- 4) 寺澤捷年：(教育講演) 瘀血の概念と泌尿器科疾患. 第 72 回日本泌尿器科学会総会, 1984, 4, 徳島.
- 5) 寺澤捷年：(教育講演) 漢方医学の考え方. 第 48 回日本皮膚科学会東日本学術大会, 1984, 11, 浜松.
- 6) 寺澤捷年：(シンポジウム) 漢方治療により副腎皮質ステロイド剤の離脱に成功した慢性関節リウマチおよび気管支喘息の経験. 第 12 回日本東洋医学会中四国支部総会鳥取大会, 1984, 3, 鳥取.
- 7) 寺澤捷年：(シンポジウム) 瘀血証の症候解析と血液学的検討. 公開シンポジウム昭和 59 年度文部省科学研究費補助金総合研究 (B), 天然資源の医薬品の開発と応用に関する総合的研究, 1984, 12, 西宮.
- 8) 宮本市郎, 松下栄紀, 東野 朗, 内田 諭, 小川忠邦, 新谷卓弘, 寺澤捷年：Shy Drager 症候群の 1 例. 第 122 回日本内科学会北陸地方会, 1984, 3, 金沢.
- 9) 新谷卓弘, 土佐寛順, 今田屋章, 檜山幸孝, 三瀧忠道, 寺澤捷年：慢性関節リウマチ経過中に発症した SLE の 1 例. 第 122 回日本内科学会北陸地方会, 1984, 3, 金沢.
- 10) 加野軒作, 安田晶子, 大内将斗, 足立伊左雄, 上野雅晴, 堀越 勇, 寺澤捷年：和漢方剤の抗炎症効果 (1) 実験炎症モデルに対する抑制効果. 日本薬学会第 104 年会, 1984, 3, 仙台.
- 11) 金本郁男, 小太刀真人, 足立伊左雄, 上野雅晴, 堀越 勇, 寺澤捷年：西洋薬の体内動態に及ぼす和漢薬の影響 (第一報). 家兎におけるフェニトインと柴胡桂枝湯の併用について. 日本薬学会第 104 年会, 1984, 3, 仙台.
- 12) 渡辺裕司, 荻原昌樹, 東田道久, 檜山幸孝, 寺澤捷年, 渡辺和夫：桂アルデヒドの中樞作用 (第 2 報), 日本薬学会第 104 年会, 1984, 3, 仙台.
- 13) 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 鳥居塚和生, 三瀧忠道, 坂東みゆ紀：瘀血病態に関する研究 (第 2 報) 瘀血スクアアの分布と血液学的検査について. 第 35 回日本東洋医学会学術総会, 1984, 5, 鹿児島.
- 14) 土佐寛順, 寺澤捷年, 今田屋章, 坂東みゆ紀, 檜山幸孝, 三瀧忠道：胃内停水の研究 (第 2 報). 第 35 回日本東洋医学会学術総会, 1984, 5, 鹿児島.
- 15) 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀧忠道, 坂東みゆ紀：慢性関節リウマチに対する桂枝芍薬知母湯の応用. 第 35 回日本東洋医学会学術総会, 1984, 5, 鹿児島.

1984 年

- 16) 坂東みゆ紀, 寺澤捷年, 鳥居塚和生, 金岡又雄: 生薬成分の血中濃度の定量に関する研究 (第一報). グリチルリチン, グリチルレチン酸について. 第 35 回日本東洋医学会学術総会, 1984, 5, 鹿児島.
- 17) 本間精一, 鳥居塚和生, 木村昌行, 加野軒作, 堀越 勇, 寺澤捷年: 当院における和漢薬調剤の諸問題. 第 35 回日本東洋医学会学術総会, 1984, 5, 鹿児島.
- 18) 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀦忠道: 慢性関節リウマチの和漢薬治療. 第 28 回日本リウマチ学会総会, 1984, 5, 東京.
- 19) 寺澤捷年, 檜山幸孝, 渡辺裕司: 平山病 (若年性非進行性筋萎縮症) に伴う寒冷麻痺症状に対する和漢薬治療の試み. 第 25 回日本神経学会総会, 1984, 5, 札幌.
- 20) 三瀦忠道, 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 伊藤 隆, 檜山幸孝: 成人発症 still 病の 1 例. 第 124 回日本内科学会北陸地方会, 1984, 9, 金沢.
- 21) 堀越 勇, 上野雅晴, 足立伊左雄, 中川輝昭, 鳥居塚和生, 寺澤捷年: 製剤学からみた漢方剤形. 第 1 回和漢医薬学会学術総会, 1984, 9, 富山.
- 22) 東田道久, 渡辺裕司, 荻原昌樹, 檜山幸孝, 寺澤捷年, 渡辺和夫: 桂アルデヒドの中樞作用 (第 3 報). レセルピン処置マウスにおける作用. 第 1 回和漢医薬学会学術総会, 1984, 9, 富山.
- 23) 坂東みゆ紀, 寺澤捷年, 矢野三郎, 加藤弘巳, 金岡又雄, 平手純司, 堀越 勇: グリチルレチン酸の体内動態に関する研究. 第 1 回和漢医薬学会学術総会, 1984, 9, 富山.
- 24) 寺澤捷年, 檜山幸孝, 土佐寛順, 渡辺裕司: 自律神経発作「奔豚気病」の病態解析. 第 1 回和漢医薬学会学術総会, 1984, 9, 富山.
- 25) 鳥居塚和生, 寺澤捷年, 今田屋章, 三瀦忠道, 川尻ゆかり: 血小板アラキドン酸代謝におよぼす和漢薬の効果. 血小板凝集能と MDA 値の変動. 第 1 回和漢医薬学会学術総会, 1984, 9, 富山.
- 26) 鄭平東, 鄭海泳, 鈴木奈緒美, 横沢隆子, 大浦彦吉, 三瀦忠道: アデニン誘発慢性腎不全ラットに対する漢方方剤温脾湯の効果について. 第 1 回和漢医薬学会学術総会, 1984, 9, 富山.
- 27) 鳥居塚和生, 川尻憲行, 足立伊左雄, 上野雅晴, 堀越 勇, 寺澤捷年: 線溶・凝固系酵素に対する生薬の作用. 日本生薬学会第 31 回年会, 1984, 10, 東京.
- 28) 檜山幸孝, 寺澤捷年: 小脳性運動失調症を伴った甲状腺機能低下症 (橋本病) の一例. 千葉医学会例会, 1984, 10, 千葉.
- 29) 今田屋章, 黒田 惇, 金木美智子, 寺澤捷年, 土佐寛順, 松田治己: 和漢薬治療が有効であった Overlap 症候群 (RB+PSS) の 2 例. 第 10 回日本東洋医学会北陸支部会例会, 1984, 11, 富山.
- 30) 高橋宏三, 山本 樹, 檜山幸孝, 土佐寛順, 寺澤捷年: 桃花湯による潰瘍性大腸炎の治療経験. 第 10 回日本東洋医学会北陸支部会例会, 1984, 11, 富山.
- 31) 山本 樹, 河内ふゆみ, 檜山幸孝, 今田屋章, 寺澤捷年: 慢性関節リウマチに続発し

1984 年

た消化管アミロイドーシスの一例. 第 10 回日本東洋医学会北陸支部会例会, 1984, 11, 富山.

32) 河内ふゆみ, 三瀧忠道, 土佐寛順, 寺澤捷年, 藤平 健: 分消湯が奏効したと考えられるネフローゼ症候群の 1 例, 第 10 回日本東洋医学会北陸支部会例会, 1984, 11, 富山.

33) 平林多津司, 伊藤 隆, 三瀧忠道, 寺澤捷年, 小倉重成: 赤丸の使用経験. 第 10 回日本東洋医学会北陸支部会例会, 1984, 11, 富山.

34) 川村和弘, 中田貴子, 加藤弘己, 矢野三郎, 金岡又雄, 坂東みゆ紀: 低分子物質の酵素免疫測定法における架橋の研究. 架橋の違い, 組み合わせにより感度は上昇するか?. 第 24 回日本臨床化学会年会, 1984, 11, 仙台.

◆ その他

1) ☆Terasawa K: The role of traditional Chinese medicine in contemporary health care in Japan. Proceedings of Symposium 9 and Satellite Symposium 8 of the 17th International Congress of Internal Medicine, 46-54, 1984.

2) ☆鳥居塚和生, 寺澤捷年, 堀越 勇: 瘀血病態における fibrinogen heterogeneity に関する研究 (第一報). 和漢医薬学会誌, 1: 52, 1984.

3) ☆嶋田 豊, 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀧忠道, 松田治己, 伊藤隆: 難治性喘息に対する和漢薬治療の試み. 和漢医薬学会誌, 1: 122, 1984.

4) ☆平山恵造, 寺澤捷年, 廖 英一, 松田邦夫: (座談会) 頭痛の治療をめぐる. 現代東洋医学, 5: 62-75, 1984.

5) ☆土佐寛順, 寺澤捷年, 坂東みゆ紀, 今田屋章, 檜山幸孝, 三瀧忠道: 心下痞鞭の診断的意義とその関連生薬について. 和漢医薬学会誌, 1: 84-85, 1984.

6) ☆三瀧忠道, 井沢敬子, 横沢隆子, 大浦彦吉, 山本昌弘, 川島祐次: 薬用人参サポニン (Ginsenoside) のコレステロール代謝改善作用について. 和漢医薬学会誌, 1: 176, 1984.

7) 寺澤捷年, 他: 瘀血証的症候分析与診断杯准嘗言又. 国外医学中医中薬分冊 1 号, 1-5, 1984.

8) 寺澤捷年, 他: 活血化亦剂的血液学研究一对全血粘度的影向. 国外医学中医中薬分冊 2 号, 53, 1984.

9) 檜山幸孝, 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀧忠道: 難治性神経性疼痛に対する和漢薬治療の試み. 和漢医薬学会誌, 1: 56, 1984.

10) 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 寺澤捷年: 桂枝湯の T cell subsets, mitogen の活性におよぼす効果について. 和漢医薬学会誌, 1: 94, 1984.

11) 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀧忠道, 嶋田 豊, 松田治己: 慢性関節リウマチの和漢薬治療. 第 2 報. 和漢医薬学会誌, 1: 164, 1984.

12) 小橋恭一, 中田孝紀, 竹部幸子, 寺澤捷年: 証と腸内フローラとの関係. 和漢医薬学会誌, 1: 166, 1984.

1984 年

- 13) 新谷卓弘, 松田治己, 三瀨忠道, 土佐寛順, 今田屋章, 寺澤捷年: 骨軟化症の 1 例. 北陸骨 Ca 代謝談話会報告集第 5 集, 17-19, 1984.
- 14) 寺澤捷年: 勿誤薬室方函口訣解説 (52). 漢方医学講座 (25), 95-102, 協和企画出版, 1984.
- 15) 寺澤捷年: 富山医科薬科大学. 和漢診療部の現状と展望. 漢方の臨床, 31: 101-106, 1984.
- 16) 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀨忠道, 松田治己: PSS と RA の ovelap 症候群の 2 例. 第 13 回北陸リウマチ研究会, 1984, 7, 金沢.
- 17) 三瀨忠道, 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 檜山幸孝: 成人発症の若年性関節リウマチの 1 例. 第 13 回北陸リウマチ研究会, 1984, 7, 金沢.
- 18) 河内ふゆみ, 三瀨忠道, 檜山幸孝, 寺澤捷年, 加藤義治, 藤倉信一郎: 胃切除後, カルシウム吸収不全による骨軟化症をきたしたと考えられる 1 例. 第 6 回北陸骨 Ca 代謝談話会, 1984, 10, 金沢.
- 19) 寺澤捷年: 血小板アラキドン酸代謝に及ぼす和漢薬の効果. 血小板凝集能 MDA 値の変動. 第 1 回富山和漢薬懇話会, 1984, 11, 富山.
- 20) 荻田善一, 堀越葉子, 井上恭一, 佐々木博, 今田屋章: 組織内 SOD の電気泳動的解析法. 日本臨床代謝学会記録 (XX), 202-203, 1984.
- 21) 井上恭一, 康山俊学, 古谷田裕久, 佐々木博, 堀越葉子, 荻田善一: 各種肝疾患における肝組織中 SOD の電気泳動的解析. 日本臨床代謝学会記録 (XX), 200-201, 1984.